

学校運営協議会について

令和4年9月28日

副校長

1 はじめに

〈背景〉

文部科学省による法律の改正（学校運営協議会の設置の努力義務化）、新学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」の提示等の流れの中、道教委が学校運営協議会の設置を促進する施策を展開しています。学校運営協議会を設置している学校のことをCS（コミュニティ・スクール）と言います。

〈役割〉

学校運営協議会の主な役割について、法律上は校長や教育委員会に意見を述べるように示されていますが、学校と地域の方々の方が力を合わせることが目的ですので、まずは学校教育目標や教育課程について共通理解を図ることから始まります。その上で、学校の教育活動を充実させていくために、地域の方々とのどのように連携・協力していくのかを話し合い、実現に向けた計画を立て、地域の方々と一緒に取組を進めていくことになります。

これまでの学校評議員会は学校の取組を地域の目で評価していただくものでしたが、学校運営協議会の委員の方は、学校運営における地域のパートナーであり協力者という立場で参加していただくもので、本校にとって有意義な取組になると期待しています。

【校長通信「探究」第7号（令和4年3月16日発行）より抜粋】

2 設置理由（学校運営協議会設置申請書より抜粋）

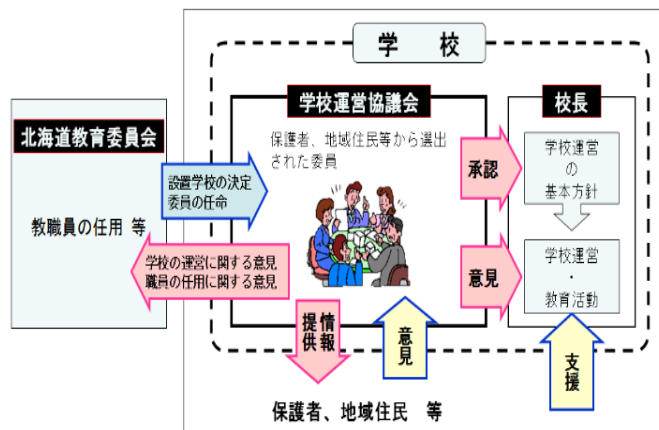
本校は北海道で初めての肢体不自由特別支援学校であり、肢体不自由教育の中心校として情報発信や専門性の向上に寄与してきました。

昨年度、開校 60 周年を迎えるとともに、今年度は「新たな学びの文化の構築を目指す」ことを今年度の重点に据え、新たな時代に向けた組織構造・学校文化を見直すとともに、カリキュラム・マネジメントによる教育課程の最適化に取り組んでいます。

本校は、地域とのつながりを広げるとともに
児童生徒の社会参加に向けた取組を進めてきました。児童生徒が地域を意識・理解し、地域貢
献や余暇活動のさらなる充実を図るためには、保護者や地域の方々による学校運営への参画が
必要であると考えます。

また、肢体不自由教育における専門性を一層充実させるために、医療・療育・福祉との連携及び協働は欠かせないものとなっています。

共生社会の実現に向けた今後の教育活動のさらなる充実を目指し、感染症対策、ＩＣＴの活用、働き方改革の推進等の様々な取組を発展・充実させるためには、地域・医療・療育・福祉との関係をさらに深化させ、地域連携及び協働体制の構築が重要であると考えています。



▼学校および地域の状況等
肢体不自由児校として道
内で初めて設置された学校
であり、肢体不自由教育の
中心校として児童生徒への
個々の教育的ニーズに応じ
た教育を展開している。
地域住民と連携し遊歩道
の花壇整備や美化活動を行
う「フラワースマイル作

真駒内養護

戦」を行ったり、地域住民
がゲストティーチャーとし
て「よっちゃれ」などの踊
りを指導したりするなど、
地域と連携した教育活動を
推進している。
地域の医療、療育、福祉
等の関係機関と連携し、摂
食指導や医療的ケアが必要
な児童生徒への支援など、
肢体不自由教育の充実に努
めている。
▼特徴および期待される効
果
これまで以上に地域住民
や保護者の教育活動への参
画・協力を得ることが可能
となり、児童生徒が地域を
意識・理解し、地域貢献に
資する学習活動や余暇活動
の充実が期待される。
地域の医療、療育、福祉
等の関係機関との連携を一
層深めることによって、自
立活動の指導の充実など肢
体不自由教育における専門
性の向上につながることも
に、高等部卒業後に生徒が
地域で自立して生活するこ
とができる基盤の整備が期
待される。

【北海道通信第 12151 号（令和 4 年 4 月 6 日発行）より抜粋】

3 年間の流れ（予定）

時期	学校運営協議会
7 月 →9 月	■第 1 回学校運営協議会 ○学校運営協議会について（目的、内容等） ○学校運営について ・学校運営に関する基本方針の説明及び承認 ○本校の教育活動について ・学校の沿革、これまでの取組及び今年度の計画 ・校内の見学
11 月	■第 2 回学校運営協議会 ○学校運営状況の説明と協議 ・地域資源を活用した教育活動の実施の説明 ・危機管理体制の構築に向けた協議 ・中間反省の報告と後期の方向性の説明 ・学校評価に関する協議
2 月	■第 3 回学校運営協議会 ○学校運営状況の説明と協議 ・年度末反省及び学校評価に関する協議 ・次年度の経営方針及び重点等の案について説明

4 学校運営協議会委員

	氏 名	勤務先・職名等	区 分
1	北條 俊介	北海道真駒内養護学校 PTA 会長	設置学校に在籍する児童生徒の保護者
2	渡邊 一雄	真駒内東町町内会 会長	設置学校の所在する地域の住民
3	山名 常二	澄川第九町内会 会長 精進川美化・緑化の会 会長	設置学校の所在する地域の住民
4	菊地 ひとみ	社会福祉法人 札幌肢体不自由福祉会施設長	設置学校の運営に資する活動を行う者
5	戸倉 聡	日之出歯科真駒内診療所 会長・診療部長	設置学校の運営に資する活動を行う者
6	高橋 和明	札幌大学教養学系 教授	学識経験者
7	上林 宏文	北海道真駒内養護学校 校長	設置学校の校長及び教職員
8	近藤 正臣	北海道真駒内養護学校 副校長	設置学校の校長及び教職員
9	越田 淳	北海道真駒内養護学校 教頭	設置学校の校長及び教職員
10	橋本 雅志	北海道真駒内養護学校 事務長	設置学校の校長及び教職員
11	寺尾 瑞穂	北海道真駒内養護学校 教諭	設置学校の校長及び教職員